

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2019年
6月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました Sp!n (スピン) + d

今回紹介するのは、「Sp!n (スピン)」をいう名の独楽です。「この独楽ただものではありません！とにかくすごいんです！不思議なんです！回すと何だか面白いのです！」と言ってしまうくらい革新的な独楽なんです。この独楽の売り文句は「回すと！が現れる独楽」。回すと本当に「！」が現れるので、初めて見る人は大概「おおっ！」驚くと思います。この独楽を作ったのは玩具メーカーではなく、日用雑貨などをデザインする「+d」というデザイン会社。最近では玩具業界とは別分野の会社がこういった面白い玩具を販売することも多いんです。こういった玩具に共通する特徴は、大人が遊ぶことを想定して作られるものが多いことと、玩具というよりはインテリア小物としての要素が強い点です。価格は972円。ABS樹脂製のため若干壊れやすいかも。



おもちゃエッセイ13

「それって本当に地元産？」 

ある観光地に旅行した時の話。その日は特に用事が無く、天気がいいのでどこへ出かけようか考えた挙句、家から車で2時間の距離にある観光地に行くことを思いついた。そこに行こうと思ったのは、自分が古い町並みを歩くことが好きなことの他に、何かおもちゃ通信に掲載できるような玩具（ネタ）がないものか探す目的もあったからだ。歴史も伝統工芸もある地域であったため、何か面白い郷土玩具はないものかと散策したもの、「あれ？この玩具あそこの観光地でも見たぞ」「この玩具別の県の道の駅でも売ってた」「この玩具あの会社で作ったものだ」という具合に、多くの土産物屋で売られている玩具の大半は地元で作られているものではないという残念な結果に。今度からはその地域の特産品をしっかりと調べてから取材に行こうと反省するとともに、郷土玩具が未だに残っている地域は本当に貴重だと再認識した旅であった。これからも行く先々で「これって地元産？」と手にとって疑ってしまうのだろうか。

★角さんの今月のゲーム

【じっくりミレー】

メーカー：ちゃがちゃがゲームズ プレイ人数 2~6人
対象：6歳～ プレイ時間 5分

5月下旬には東京でゲームマーケット2019が開催され、来場者は25000人となったそうですね。年々ボードゲーム界隈は盛り上がってきてる気がします。今回はゲムマで発表された作品です！じっくりミレーは絵画の一部分を切り取って描かれている人物がどんな気持ちなのか予想するゲームです。お題を出す親は額縁で人物を切り取り、どんな感情をしているか想像します。子はなぜそう思ったのか予想を出します。そして芸術家と同じ気持ちだったら正解です！絵画を見て気持ちを想像するというのが秀逸で遊んでいると、そんな見方もあったのか！と面白い発見をすることができますよ。



✂ 児童館ア・ラ・カルト(20) 中村児童館「ひよこクラブ」

ひよこは0歳から未就園児までの親子対象の時間で、15、6組が参加します。就園前のこどもは、動きたい、走りたいの成長期です。スタッフの行動に興味もてば、静かになりますが、そうでない時は、出入り口にスタッフが居座り、部屋から出て開かないように、また穴に手を入れないように注意しながら見守っています。そんなこんななどに気をつけ、怪我をしないよう、役割分担しています。手作りおもちゃ、わらべうた、絵本、それぞれ得意分野で、進めています。(えんどう)

【編集後記】今年も梅雨の時期に入ってきました。毎年この時期はおもちゃにカビが生えないように気を配らないといけないため、先日早速湿気取りを購入してきました。すでに今から早く梅雨があけないものかと期待するばかりです。
b y うちやま